# Make 創学館高等学校 SOGAKUKAN HIGH SCHOOL



2020 no.2 通巻 11号

## 住環境デザインコース

# 試験制度の見直し・ものづくりコンテスト

今年度から建築士法が改正され、二級・木造建築士の受験資格が変更されました。また、建設業法の「技術検定制度の見 直し」により、来年度の試験から施工管理技術検定が大幅に変更されます。これを受けて本校では、セミナーや授業を通し て周知をしてきました。具体的には、法改正のポイントや建設業における資格の必要性等について外部講師をお招きしてセ ミナーを開催したり、授業の中では建築士の製図試験の内容を取り入れるなど様々な取り組みを行ってきました。今後、卒 業生の中から一人でも多く建築士・施工管理技士の試験に合格できるように学校をあげてサポートしていきたいと思います。

9月4日(金)、高校生ものづくりコンテスト山形県大会審査会(木材加工)が新庄神室産業高校で行われました。今年度 は各校で製作を行い、持ち寄りでの審査会となりました。そこで見事優勝し、2年ぶりの東北大会出場となりました。東北 大会は青森県で11月17日(火)~18日(水)の二日間で行われました。1日目に製図、2日目に木材加工が行われまし た。結果は、あと一歩で入賞を逃してしまいましたが、3年間の集大成となる作品でした。

今年度はコロナウイルス感染の影響を鑑みてインターンシップ等が中止になりました。そこで、感染症対策を行いながら 現場見学を行いました。



▲ものづくりコンテスト東北大会の様子①



▲ものづくりコンテスト東北大会の様子②



▲現場見学の様子①



▲現場見学の様子②

## 電気エネルギーコース

# 果敢に挑み、学びある生活を送った2学期

2 学期は3 年牛の進路活動含め、2 年牛の第二種電気丁事十全員受験・資格取得への積極的なチャレンジなど、多 くのことに挑んだ学期となりました。

3年生は例年より1ヶ月遅くなった就職活動でしたが、不安や緊張があった中でも自分の力を最大限に発揮するこ とができました。また、課題研究では、「住宅配線実習教材の製作」・「電球熱を利用した保温器の製作」・「水力発電」・ 「風力発電」・「スピーカー製作」・「シーケンス制御を用いたエレベーターの製作」をテーマに、研究と製作を行なって います。2年生は「第二種電気工事士全員受験・全員合格」を目標にクラス全員で勉強に励みました。まだまだ課題 も多く全員合格とはならなかったものの、必死に学習に取り組んでいる姿はとても素晴らしいものでした。

1 学期は休校や短縮授業・インターネット学習など当たり前に学校に登校していた生活が奪われてしまいましたが、 2 学期は通常通りの登校や授業が実施され、やっと本来の生活に戻ったと感じた学期になりました。まだまだ新型コ ロナウイルス感染予防など気をつけていかなければならないことが多くありますが、3学期も多くのことを学びチャ レンジし、学校生活を充実したものにして欲しいと思っています。



▲風力発電装置



▲水力発電装置



▲電気工事実習の様子



▲ 2年生の自動車実習の様子

Course of Dwelling Design and Civil Engineering

Course of Electric Energy Engineering

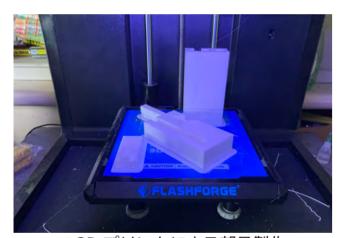
## 電子機械システムーコース

#### 少ない時間、確実な成果

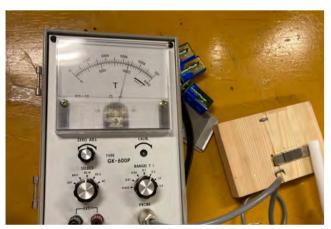
諸般の事情により、時間の確保が難しい今年度ですが、実習の時間はネット学習で補えない分、特に厳しい状況にあります。また、3年生は進路活動との兼ね合いもあり、忙しい毎日を送っています。

1年生は11月末から専門コースの実習が始まり、本コースでは半田付けと入力回路の基礎を勉強しています。 2年生はローテーション実習(国家資格電子機器組立て3級、マイコン実習、機械加工)が終盤を迎えつつあり、 3学期には3年生に向けて課題研究のテーマ設定に入ります。

3年生は限られた実習時間の中、山所新聞主催のロボットコンテスト用競技ロボットを見事完成させました。 また、他には 1200W 級の電動バギー製作や、特殊な磁気回路を使用した磁気浮上装置の研究、3D プリンターで 作る連射可能なコイルガンなど例年以上にユニーケで気合の入った研究テーマが見られます。全員が課題研究発 表会に向けて頑張っているところですので、保護者の皆様におかれましては是非足を運んで頂けましたら幸いです。



▲3Dプリンタによる部品製作



▲磁気回路の磁束密度測定



▲インホイールモータ仕様電動バギー



▲ロボコンに向かう生徒たち

# 情報メディアコース

# 情報技術教育の発展性 ~未来への挑戦~

本校の情報メディアコースは、旧情報技術科の良き伝統を引き継ぎながら地域との関りを大切にして勉学に励んでいます。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、マルチメディアの学習を行っています。コロナ禍ということもありできることが限られてしまいましたが、探究型学習を取り入れた学習展開やPCの仕組みを学習するための分解・組立て実習、HTML 言語を用いたホームページ制作実習等を行いました。また、山形県警察本部より依頼された被害者支援啓発作品として「デジタル募金箱・デジタルイラスト」を制作して県警本部長より感謝状を受賞しました。作品のプレゼンを通してあらためてコミュニケーションカがとても大切だと感じたようでした。今後は、通信規格の拡充や様々な分野での情報技術に期待されます。そんな未来においても活躍できる人材育成を目指し豊かな社会づくりに貢献する教育を実践していきたいと思います。



▲探究型学習(1年 工業技術基礎)





▲PC 分解・組立て(2年 実習)



▲県民のつどい2020 (3年|| 精報メディアコース)

Course of Information System and Engineering